

会 議 等 結 果 報 告 書

会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	149
		決裁期日	平成 30 年 9 月 26 日
名 称	第 4 回 第 6 次 総 合 計 画 審 議 会		
日 時	平成 30 年 9 月 13 日 (木) 18 時 00 分～20 時 20 分		
場 所	役 場 3 階 第 2 会 議 室		
出席者	委員：富田会長ほか 11 名（別紙、欠席 3 名） 石田副町長、事務局：辻課長、野寺主幹、上村主査 計 16 名		
内 容	<p>1 辞令交付 PTA 連合会の役員改選により派出委員に変更が生じたことから、副町長より飯村明史委員に辞令を交付。</p> <p>2 第 6 次上富良野町総合計画前期基本計画（案）諮問及び副町長あいさつ 第 6 次上富良野町総合計画基本構想に基づき、本町が取り組むべき施策を明らかにし、総合的かつ計画的な行政運営を図るため、第 6 次上富良野町総合計画前期基本計画について諮問いたします。 審議のうえ、平成 30 年 11 月に答申いただきますようお願い申し上げます。（あいさつ後、副町長退席）</p> <p>3 会長あいさつ 地震発生後、数日経ち、少しずつ日常が戻りつつあるが、停電が発生したことで改めて電力や空気などの大切さを考えさせられた。 基本構想については、皆様のご協力により 6 月議会に上程し、議決をいただくことができました。本日、第 6 次上富良野町総合計画前期基本計画について諮問されたことから答申に向け、活発な審議のほどよろしく願いたい。</p> <p>4 審議事項 (1) 第 6 次上富良野町総合計画前期基本計画（案）説明 事務局より前期基本計画（案）の構成について説明 【事務局】 6つの分野目標（章）、30の施策項目と、これに基づく151の主要施策、273の施策及び83の成果指標（ベンチマーク）からなる全体構成となっている。 基本構想については平成 31 年から 40 年までの 10 年間、これに基づいて定める基本計画は、平成 31 年から 35 年までの 5 年間で前期計画、36 年から 40 年までの 5 年間で後期計画とし、それぞれ定めることとしている。</p>		

第5次総合計画では中間見直しを行ったが、第6次総合計画では前期計画をベースに、社会状況の変化等を捕捉し、前期計画の達成状況等を踏まえて後期計画を策定する。

平易な言葉で、構成はシンプルにわかりやすくを基本としている。

行政運営の指針としての役割とともに、町民がこれを読んでまちづくりに参画していただくことを意識しており、「町民のまちづくりの目標」としての役割を重視して策定している。

各分野の構成としては、「目的と方針」を簡潔に記載し、「現状と課題」については、全国的な現状と課題・町内における現状と課題の順に記載し、そのあとに課題を解決していくための主要施策を記載。最後に町民がまちづくりに参画するきっかけづくり、手がかりになればとの思いで、「町民」と「地域・団体・事業者」に期待される役割について記載している。

施策項目ごとに設定する成果指標（ベンチマーク）については行政の取り組み、町民の取り組んだ結果、生み出される成果について数値化できるものを設定している。

ジオパークについては活動内容が多岐にわたるため4分野目標（章）に8施策項目で触れている。

(2) 第6次上富良野町総合計画前期基本計画（案）審議

事務局より1章ごと説明し、審議する。

第1章 きれいで安全・安心な生活環境のまち について

【松井委員】ベンチマークの数値は、各分野の計画との整合性は図られているか。

【事務局】整合している。

【富田会長】オートキャンプ場利用者数を増やすための具体的な施策は。

【事務局】インバウンド対応策の充実を図る。

第2章 みんなが元気になる健康・福祉のまち について

【広瀬委員】主要施策2-2-3は、子育てと仕事の両立支援と題して「子育てと仕事を両立するための保育の確保をはじめ、あらゆる家庭、あらゆる親の子育てをサポートするための仕組みを整えます。」とあるが、これに限った施策か。

【事務局】全子育て世帯が対象であり、その一部です。

【三島委員】ベンチマークの入所施設サービス利用率は、現実的に難しいのでは。

【事務局】介護予防事業、在宅医療・支援及び介護連携を推進し、介護状態の予防や重度化を防止し、在宅生活の充実等に努めることにしている。

【巽委員】ベンチマークのジェネリック医薬品利用促進を徹底し、医療費の適正化を図ることが望ましい。

【事務局】参考として近隣の国民健康保険被保険者の利用状況等をお示しする。

第3章 活力と交流あふれる産業のまち について

【中田委員】ベンチマークの耕作放棄地面積は、現状0haであれば、指標として必要ないのでは。

【事務局】現状を維持する取り組みが重要と考える。

【小野委員】着地型による交流人口を増やすための施策として、マイルス（MICE：ビジネス旅行等）等の誘致をインバウンド振興策も含めた活動として行ってはどうか。

【事務局】主要施策の取組みの中で、検討していきたい。

【井村委員】ベンチマークの農業生産法人数が増加すると新規就農者や農業後継者数は微増にとどまるのか。

【事務局】これまで同様、個人の経営安定への支援等を行うと伴に農業経営の法人化も支援する内容であり、相関関係があるものではない。

【加藤委員】駅前周辺の状況がさびしく感じる。

【事務局】都市計画マスタープランの目玉として、「中心市街地整備構想」が策定され、ハード・ソフトの両面で事業の実現化・可能性を視野に入れ、必要な機能の導入や施設の配置、賑わいを促すための活動と研究を進めてきたが実現しなかった。今後は、合理的で持続可能な地域づくりに向け都市計画マスタープランの見直しを予定している。

第4章 未来を拓く人を育む教育・文化のまち について

【中田委員】4-4-2③の表現と同様に4-3-2④中「体育協会」の次に「加盟団体」を加えほしい。

【事務局】文言整理する。

5 今後の日程（予定）

- ・9/25～10/24 パブリックコメント募集
- ・11月上旬 第5回総合計画審議会（前期基本計画(案)審議）
- ・11月中旬 第6回総合計画審議会（答申案の審議決定）
- ・12月6日 上富良野町議会全員協議会に前期基本計画報告

閉会